

今年も残すところ1ヶ月

期末テストが終わりました。ちょっとホッとしているんじゃないかな。まあ、今日から答案が返却されるので、別の緊張もあるかも。定期テストは学習したことがどのくらい定着しているかを見るものですから、「点数だけ見て終わり!」ってのは困ります。間違った問題やできなかった問題については必ずやり直し、場合によっては学び直しが必要です。それをしないで、次に進んではいけませんよ。

期末テストは終わりましたが、今後も学習は継続して行きます。次に進むためにも現時点の自分の課題をきちんと見つめ、その解決のために努力をしましょう。

今年も残すところ1ヶ月になりました。言ってる間に新しい2022年がやってきます。ワクワクした新年にするためにも、今やるべきことに全力で取り組んで下さい。



すごく頼もしかったです!



11月24日(水)の昼休み、いつものようにバケツ片手にグラウンドの石拾いに行こうと校長室から出ると、生徒会役員3名が立っていました。「校長先生、少しいいですか。」ということで入ってもらい話を聴かせてもらうことになりました。

彼の手には『北風と太陽』のNO.38が握られていました。先日開催した学校運営協議会の記事で【議題3】として「校則の見直し」について触れました。その中で「ツープロック」について委員の方々から出された意見を載せました。

<4月に撮った生徒会役員写真です!> 良くないと考える意見が多かったわけですが、それに対しての申し立てに来てくれたのです。彼らは次の段階として「頭髪」について進めていこうとしてくれています。「ツープロックにはデメリットはもちろんありますが、メリット(清潔感)もあるんです。」「今周りのいろんな声を聴いて進めようとしているんです。」等々。現生徒会の任期はあと少しというところですが、任期満了の日まで精一杯努めようとする意気込みを全身から放ってくれていました。話を伺いながらとても頼もしく感じました。今回上谷は「本校生徒と教職員以外の意見を聴いてみよう。」と思い、運営協議会に出しました。もちろん協議会の場で決定しようと思った訳ではありませんし、校則見直しの取組はそのような性質の物ではありません。ただ、説明不足というかわかりにくい書き方をしていたんだなあ

反省しています。申し訳ありませんでした。

読むべき本を見つけよう! 昼休みの開館が再開される!!

昨日から昼休みの図書館開館が再開されました。

11月12日発行のNO.37に「スタートタイムを大切にしてほしい。」という見出しで記事を書きました。1日10分1週間(5日)で50分、きちんと読書する習慣を身につけてほしいと。そのためにも何を読むかが大事になってきます。自分の身の回りに読むべき本がたくさんあるなって人もいるかもしれませんが、「なかなかねえ。」という人も意外に多いかもしれませんね。そんな人は学校の図書室を有効に利用してほしいと思



います。本校の図書室には何と15730冊あるんですよ。「これは絶対に読んだ方が良い!」という定番から新刊まで揃っています。一度足を運んで手にとってみてください。図書委員のみなさんは貸出の手続き作業をよろしくお願ひします。昼休みの開館スタートにともなって放課後の開館は一旦終了します。しかし、間もなく図書館ボランティアの方に入っただけのことになりましたので、放課後の閉館はしばらくの間だけです。

3年生のみなさんはスタートタイムは読書で「いよいよ昼休みオープン再開へ」はありませんが、時間を見つけて読書するようにしてほしいな。

3年生でいのちの授業を行いました。

11月22日(月)の午後、3年生を対象に心友(こ)助産院の吉田さんによる講演会を放送室からテレビで配信し、各クラスで視聴する形で行いました。

上谷はこの日午後から出張でしたので、全く関わることができませんでした。そこで3年生のみなさんが講演後に書いた「いのちの教育」アンケートを読ませていただきました。「印象に残ったこと」として書いてくれた中からいくつか紹介します。

- ・自分が生まれてきたのは当たり前じゃなくてキセキだと思った。
- ・妊娠してから生まれるまでの10ヶ月間でたくさんの苦労とか準備があること。
- ・相手に流されないで自分を大切にしっかり自分の意思を伝えることも必要。
- ・中絶や流産のことを初めて詳しく知った。
- ・妊娠や性感染症は100%は防ぐことはできないので、必要のない性的接触は避けないといけない。
- ・NOと言える勇気

とても大切なことを学んでくれたと思います。この取組は今後も続きます。